

広島国際学院高等学校

同窓会報

春の選抜2世紀杯

母校が県代表に選出さる



硬式野球部

大正十三年に発足した春の選抜大会は、高校野球シーゾンの幕開けの大会として歴史を重ねてきましたが今年度より選抜大会に清新な新風をもたらし事を目的に、又大会の特色を象徴するものとして勝敗に関わらず、高校野球の理想的な姿を實踐している学校や、特色ある学校を選出することが高野連で決定されました。

この記念すべき第一回の二十一世紀杯として広島県高野連より母校が県代表として選出されました。選考の結果、沖縄県から一校、東北から一校の計二校が選出されましたが、今後の活躍いかんでは春の選抜出場が一步近づいたことになりました。

母校が県代表として推薦選出されたことは先輩、関係各位の永年にわたるご努力とご支援の賜物と深く感謝とお礼を申し上げる次第です。

現在野球部は長延公平監督（S61年普通科卒）のもと六十七名の部員が春のリーグ戦に向けて連日猛練習を行っております。

今後共ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【第2号】
2001年3月1日発行
発行者
広島国際学院
高等学校同窓会
(旧広島電機大学附属高校)
広島県安芸郡海田町
蟹原2-8-1
TEL 082-823-3401
印刷/重本印刷株式会社
TEL 082-823-4466

広島国際学院高校同窓会

(旧・広島電機大学附属高校)

並びに 懇親会

☆日時 平成13年6月9日(土)
【受付】 18時より
【定期総会】 18時~18時30分
【懇親会】 18時30分~20時30分

※アトラクション 《嘉納ひろし オンステージ》
旧・広島電機大附属高校卒業生一東芝EMI専属歌手

☆場所 広島ワシントンホテルプラザ
広島市中区田中町6-10
Tel 082-240-7111

☆会費 6,000円(今年度卒業生は3,000円)

今後の同窓会運営について



同窓会長 岡田 民男

同窓生の皆さん、日頃は公私共に活躍の事と拝察申し上げます。我が母校の学園、そして同窓会も名称が現在にふさわしく「広島国際学院高校」とリニューアルされ、一年が過ぎました。

昨年五月本紙会報も創刊号が関係各位の大変なご尽力により刊行できましたことを本当に喜ばしく、また感謝の一言でございます。

同窓会も発足以来四十五年という永きにわたり会員も二万八千名に達し会員の方々の年代層も幅広く、地域も全国の各地において活躍されておられます。

このような学園の歴史の中で、今後の同窓会運営において使命と活性化を考えますと、重点施策として次の点が考えられますので、会員の皆様方のご理解とご協力により遂行していく必要があるかと存じます。

- 一、会員名簿について
会員の増加と共に会員の消息が段々と判りにくくなってきました。従来は五年毎に会員名簿を作成し、ここ数年は卒業年度毎の名簿を作成してきましたが、住所のメンテナンスも移転などの情報が正確につかめず、またこれらに対する費用が膨大に嵩み、現状の同窓会経費では予算化できなくなっている状態です。
- 二、同窓会(総会)について
年一回の総会は参加者も固定化され、全員参加という初期の目的は段々と難しくなりつつあります。従って懇親会を含めた総会の同窓会は方法・開催時期等を含め検討すべきではないかと思えます。
- 三、下部組織について
現在各地域において地域支部、並びに職域支部やクラブ・同期会等を組織運営され、活発なご活動を頂いておりますが、この力こそが同窓会の発展、活性化に不可欠なものです。今後尚一層の拡充を望みますと共に、各支部、地域・職場・クラブOB会、同期会の活動がますます発展することを切に望み期待をする次第であります。

次に、同窓会の存在意義は母校・学園と一体の存在であり、名称もその時代にふさわしい一体感のある呼称であるべきと考えます。

母校が発展していくことが同窓会員一同の願いであり心であります。今後同窓会も永久的に母校の発展に声援とエールを送り続けますが、これが会員同志一層の親睦と絆が深まるものと思えますので、母校教職員の方におかれましても重々ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(昭和三十年卒)

事務局長 村上 範実

広島国際学院高校は、国際化時代をリードする広い視野と行動力を身につける環境で輝かしい未来を創造し、国際人としての実力を身につけ文化の交流などを目的に確立されています。

現在本校は普通科・総合システム科共男女共学の二科があり、普通科は男子五十二名、女子四二五名が在学しており生徒の七十%が大学・短大への進学を果たすという進学校であり、更に特別進学コースは国公立又は有名私立大学進学を目標に週三十六時間(七時間授業)を取り入れています。

又一般コースも進学体制を強化し、再来年より類型別クラス編成をし、個性化に対応する選択授業を行っています。

そして総合システム科は男子五十五名・女子三四名で男女を問わず将来のスペシャリスト養成の力キョラムを取り入れた授業を行っています。

理数工学コースは理工系大学進学に対応した重点指導を行っており、基礎工学コースは生徒の適性に応じた選択授業を導入し、資格検定試験取得に力を入れた指導を行っています。

学校情報としては:

- ① 国際的視野を持った人材育成のためには外国人教師三名による英会話授業をし、国際交流の充実を目指しています。
- ② クラブ活動が非常に活発です。毎年インターハイ、国体にはレスリング、自転車、女子柔道、バドミントン、ボクシングが出場しています。

(昭和三十六年 機械科卒)

学園短信

クラブ紹介

並びに2000年度 対戦成績



硬式野球部

◎春季県大会

東ブロック地区大会

〔広島工業高校グラウンド〕

・3/25

対河内高校 9×2

・3/26

対広島工業高 2×6

・3/29

対安芸府中高 12×4

・4/2

対海田高 4×5

・4/8

対賀茂高校 15×5

・4/15

対宮島工業高 2×1

・4/16

対日彰館高 20×0

・4/22

対如水館高 2×3

最終成績 ベスト16位

◎全国高校野球選手権

広島記念大会

・7/16

対忠海高 4×1

・7/18

対呉宮原高 6×3

・7/22

対廿日市西高 16×0

・7/23

対広島広陵高 2×9

ベスト16位

〔顧問〕下田・梶谷

◎秋季県大会

東ブロック地区大会

・8/24

対安佐北高 10×0

・8/26

対安芸府中高 4×3

・8/27

対城北高 10×0

・9/16

対安芸南高 9×0

・9/17

対世羅高 9×0

・9/24

対如水館高 4×3

ベスト8位

・9/30

対広島商業高 3×13

〔顧問〕長延・久保一

山崎晴・松本

陸上部

◎広島地区高校選手権大会

〔8月・広島スタジアム〕

・大宮浩彦 百M 4位

・二百M 5位

◎広島地区

高校新人陸上競技大会

〔9月・広島スタジアム〕

・大宮浩彦 百M 3位

・二百M 2位

・尾田雄一 八百M 7位

・千五百M 6位

◎広島県高校

クロカン駅伝大会

〔9月・道後山高原〕

学校対抗 十一位

◎広島県高校新人

陸上競技大会

―東広島運動公園陸上競技場―

〔9月23・24日〕

◎大宮浩彦 3位

〔中国新人戦出場〕

〔顧問〕下田・梶谷

ゴルフ部

◎中国高校ゴルフ選手権大会

〔3月・広島CC〕

・本校6名参加

◎広島県高校ゴルフ選手権大会

〔6月・広島CC〕

・本校5名参加

◎中国ジュニア選手権大会

〔7月・賀茂CC〕

団体戦

・1チーム参加 7位

◎中国ジュニア選手権大会

個人戦

〔7月・白竜湖CC〕

・本校11名参加

◎広島県高校ゴルフ選手権大会

〔夏季大会〕

〔8月・本郷CC〕

・本校11名参加

◎中国ジュニア選手権大会

新人戦

〔11月・白竜湖CC〕

・本校15名参加

〔顧問〕橋田

ボクシング部

◎広島県総合体育大会

―バンナム級―

森原耕司(広島国際学院)

対

和田恭平(広陵)

RSC負け

〔顧問〕梅木・山瀬

ソフトボール部

◎広島県高校秋季選手権大会

〔男子〕

国際学院高 9×12 御調

〔9・21回戦〕

〔顧問〕土肥

バドミントン部

◎個人選手権大会

広島地区予選会

〔4月・安芸区SC〕

男子ダブルス

5位・川本・山田組

女子ダブルス

5位・里川・山下組

男子シングルス

〔4月・安芸市高校〕

3位・山田清史

5位・川本 亮

5位・増元大輔

女子シングルス

3位・里川 緑

※その他県大会出場者

シングルス・重元徹彦、榎崎

元、笹原洋平、山下明美

ダブルス・重元、笹原組

榎崎、増元組

◎県高校体育大会

〔6月・男子呉宮原高校〕

女子清水丘

学校対校戦・男子3位で

中国大会出場権獲得

個人対校戦

男子シングルス

2位 山田清史

5位 榎崎 元

男子ダブルス

2位 笹原・重元

3位 川本・山田

女子ダブルス

5位 山下・里川

女子シングルス

5位 里川 緑

※男子ダブルス・笹原、

重元組とシングルス・山田

清史は中国大会とインター

ハイに出場を果たした。

中国高校バドミントン

選手権大会

〔6月・山口市〕

◎全国高校総合体育大会

〔8月・各務原市〕

◎新人バドミントン大会

地区予選会

男子ダブルス

3位 高山・山田

女子ダブルス

2位 山下・里川

男子シングルス

5位 山田清史

女子シングルス

1位 里川 緑

※その他の県大会出場者は

高山、若藤、森重、山下、

笠間

〔県大会は11月3日〜12

日の間開催、結果は次月号

に掲載予定〕

〔顧問〕今本・内藤

サッカー部

◎広島県高校総体地区予選

〔井口高校グラウンド・4月〕

リーグ戦①

五日市戦 0×5 敗退

〔広大附属グラウンド・4月〕

リーグ戦②

広大附戦 0×0

〔安芸南高グラウンド・4月〕

リーグ戦③

大竹高戦 0×5 勝利

◎広島地区東ブロック大会

〔府中場倉山公園・8月〕

対瀬戸内戦 1×1

対賀茂戦 2×2

対西農戦 3×3

対城北中 2×1

◎全国高校選手権県予選

〔海田グラウンド・9月〕

対神辺戦 7×0

対五日市戦 0×1

対西農戦 3×3

対城北中 2×1

〔顧問〕

瀬越・田中・加藤典

柔道部

現在の部員数は、男子19名、女子16名で、中校庭横にある120畳のスプリング入り道場で毎日練習に励んでいます。

過去の緒先輩方の努力と伝統を受け継ぎ、その栄光を消すことなく頑張っていますが、特に初心者が多い中、受身からの練習や、春・夏・冬の各所への遠征や合宿で実力をつけ、男女共に県内では上位にあり、女子においては全国レベルを維持しています。

◎第47回中国大会予選

- 男子個人 66k 金子 4位
中国大会へ

女子団体 優勝

- 女子個人 48k 平岡 2位
52k 清川 1位
57k 野見山 1位
63k 宮加谷 1位
70k 石本 2位
78k 石竹 1位
78k 超前田 2位

◎第47回中国大会(5月)

- 男子個人 金子予選リーグ
女子団体 3位

十年連続出場

◎第53回県総体(6月)

- 男子団体 5位
女子個人 7各級中 優勝4名
2位2名
3位3名

◎第3回全日本女子ジュニア県予選(6月)

- 48k 平岡 2位
52k 清川 2位
57k 野見山 1位
78k 石竹 1位
78k 超前田 2位

◎第3回全日本女子ジュニア中国予選(7月)

- 57k 野見山 1位
中国予選会へ

◎金鷲旗大会(7月)

- 男子団体 3回戦善戦
女子団体 1回戦

◎第53回全国総体

- 予選リーグ・対福岡工大戦
0×1大将の場外注意で負
対日本文理戦2×1で勝
非常に善戦した。

◎第3回全日本女子ジュニア兼国際大会選考会(9月)

- 57k 野見山 1回戦惜敗

顧問 山上・室岡・向井

バレーボール部・男子

◎中国高校選手権大会

- 地区予選会
(4月・城北高校)

◎中国地区高校選手権大会

- 1回戦 国際学院②×0基町
2回戦 国際学院②×0高陽
3回戦 国際学院0×2広陵

◎県高校総体体育大会

- 1回戦 国際学院0×2尾道東
(4月・府中東高校)

◎1回戦 国際学院0×2可部

◎広島県知事杯争奪大会

- 2回戦 国際学院0×2華陽
新人戦バレーボール大会
(8月・安芸南)

- 1回戦 国際学院②×0賀茂B
2回戦 国際学院0×2工大高

◎中国高校選手権大会地区予選

- 2回戦 国際学院0×2舟入
(4月・安古市高)

◎全国高校選手権大会地区予選

- 国際学院②×0加計芸北
国際学院②×0新庄
国際学院0×2広島商業

◎広島県知事杯争奪

- 1回戦 国際学院0×2国泰寺
(8月・市立福山高)

◎1回戦 国際学院0×2国泰寺

- 顧問 岡田・松井

空手部

◎第21回県高校空手選手権

- (備後運動公園・5月)
男子個人組手 6回戦敗退
女子個人組手 2回戦敗退
女子団体組手 1回戦

◎第53回県総合体育大会

- (安芸府中高校・6月)
男子個人組手 2回戦敗退
女子個人組手 3回戦敗退
男子団体組手 1回戦
崇徳高校2×3 敗退
安芸南高校1×2 敗退

◎1回戦 国際学院0×2可部

- 顧問 森崎・上岡

軟式野球部

◎春季地区予選

- (4月・広球場)
国際学院高 1×2 呉工業
国際学院高 14×1 豊田

◎春季広島県大会

- (4月・東城中央公園球場)
国際学院高 2×5 広大福山

◎呉市長杯

- (4月・広球場)
国際学院高 0×1 呉港

◎広島県予選

- (7月・二河球場)
国際学院高 0×11 広大附
※5回コールド

◎秋季地区予選

- (9月・広球場)
国際学院高 1×8 呉工業
※6回コールド
国際学院高 5×7 呉港
10月の県大会出場決定
成績は次号紹介

顧問 伊達・田部

レスリング部

◎広島県高校総体大会

- 団体戦 17年連続優勝
個人戦 優勝者
50kg級 山崎雄平
58kg級 倉本一行
63kg級 梅田直希
76kg級 平田文数

◎中国高校選手権大会

- 団体戦 第3位
個人戦

◎50kg級 山崎雄平

- 50kg級 和泉信証 3位
130kg級 江野間優 3位

◎全国高校総体大会(岐阜)

- 団体戦(1回戦)
広島国際学院高

4×3 北部農林高

- (2回戦)
広島国際学院高
4×3 金沢市立工高
(3回戦)

- 広島国際学院高
1×6 岐阜工高
※ベスト16

顧問 中村・斎藤

自転車競技部

◎全国高校選抜選手権大会

- (3月・静岡 日本CSC)
決勝戦で敗退

◎全日本選手権大会

- (6月・広島 中央森林公園)
2名完走

◎中国大会(トラック競技)

- (6月・山口 防府市)
学校対抗総合 2位

◎中国大会(ロード競技)

- (6月・鳥取 倉吉市)
個人並びに学校対抗
総合 1位

◎全国高校総体

- (8月・岐阜 大垣競輪場)
4km団体追抜き競争11位

◎全国高校自転車道路競争大会

- (岐阜 大垣市)
学校対抗総合 8位

◎三笠宮杯(ツールド東北)

- (8月・岩手・山形・福島)
宮城4ステージレース
総合成績 3位

◎全国高校(ジュニア)

- 代表選手選考会
(9月・静岡 修善寺日本CSC)
全国高体連代表選手に選出

◎秋季国民体育大会

- (10月・富山市 氷見市)
成績次号紹介
顧問 三宅・堀江

バスケットボール部

《男子》

◎ 県高校総体地区予選

(4月・県立広工高)

1回戦

・広島国際学院 37

× 56 新庄高

◎ 広島地区一年生大会

(7月・高陽東高)

1回戦

・広島国際学院 75

2回戦 × 23 宮島工高

(7月・海田高)

・広島国際学院 52

3回戦 × 31 安古市高

・広島国際学院 67

× 23 山陽高

準々決勝

・広島国際学院 27

× 75 皆実高

◎ 広島県私立高校大会

(8月・県立体育館)

1回戦

・広島国際学院 61

× 24 近大東広島

2回戦

・広島国際学院 49

× 56 尾道高

◎ 交流戦(8月・修道高)

・広島国際学院 41

× 59 近大福山高

◎ 全国高校選抜地区予選

(8月・井口高)

1回戦

・広島国際学院 55

× 66 近大附属高

《女子》

◎ 県高校総体地区予選

(4月・祇園北高)

1回戦

・広島国際学院 18

× 64 安田女高

◎ 広島地区一年生大会

(7月・高陽東高)

1回戦

・広島国際学院 13

× 32 安田女高

◎ 広島県私立高校大会

(8月・県立体育館)

1回戦

・広島国際学院 14

× 110 新庄高

2回戦

・広島国際学院 49

× 56 尾道高

◎ 交流戦(8月・安芸女子高)

・広島国際学院 28

× 66 銀河学院

・広島国際学院 49

× 25 大下祇園高

◎ 全国高校選抜地区予選

(8月・県立体育館)

1回戦

・広島国際学院 37

× 68 海田高

〔顧問〕 皆川・尾下

ウエイトリフティング部

ウエイトリフティング部は現在部員数・男子三年生3名、女子二年生1名、計5名の少数精鋭で部活動を行っています。現在までの成績は次の通り。

◎ 広島県高校総体大会

(5月・府中市)

男子

69 kg級 後迫 第2位

77 kg級 豊本 第2位

〃 日比 第2位

女子

63 kg級 細川 第3位

第1位

☆いずれも4名が入賞し、中国大会の出場資格を獲得した。

◎ 中国高校ウエイト

リフティング選手権大会

(6月・鳥取岩美高校)

男子 69 kg級 1名・77 kg級 2名

女子 63 kg級 細川が出場、男子は入賞ならず。

女子は第1位で、初の全国大会(京都)出場権を獲得。

◎ 全国高校女子ウエイト

リフティング選手権大会

(7月・京都)

・63 kg級に1名が出場

※あまりにも全国レベルが高く、入賞はできなかったが、この経験を生かし全国大会に通用できるレベルに達するよう、今後努力していきたい。

〔顧問〕 村上

卓球部

◎ 県総合体育大会地区予選

(4月・安佐スポーツC)

団体戦

リーグ戦 3勝2敗 3位

※県大会出場ならず

◎ 全国大会広島市予選・個人

(6月・安佐スポーツC)

3年生・川手、2年生・安宅

※3回戦進出で県大会出場

決定

◎ 全国大会広島県予選・個人

(7月・尾道備後運動公園)

前述2名出場

※2回戦にて敗退

◎ 全日本ジュニア広島市予選

(8月・安佐スポーツC)

団体戦 トーナメント

※1回戦敗退

個人戦 2年生・安宅出場

※県大会出場決定

〔顧問〕 市川・築地

ソフトテニス部

◎ 春季広島地区予選大会

(4月29日)

個人戦 8チーム県大会出場

団体戦(昨年県3位で推薦)

◎ 海田春季ソフトテニス大会

(5月7日)

優勝 富永・二階堂組

◎ 広島県総合体育大会

(6月3・4日)

個人戦 16本 中川・塩本

団体戦 対神辺旭2-0 5位

◎ 加茂東広島地区

高校ソフトテニス大会

(8月1・2・4日)

団体戦 2位

個人戦 優勝 升谷・柿田組

◎ 広島地区高校新人選手権大会

(8月16・17・18日)

団体戦 優勝

個人戦 3位 升谷・柿田組

◎ 海田地区

秋季ソフトテニス大会

(9月17日)

個人戦 優勝 富永・岩城組

〔顧問〕 橋本・片岡

剣道部

◎ 平成12年度中国高校

剣道選手権大会兼

広島県総合体育大会

地区予選会

(4月・県立高陽東高校)

3校リーグ戦

広島国際学院②×①広島工

※男子団体戦県大会出場権を獲得

◎ 中国大会県予選会(5月)

広島国際学院①×②県立福山

1回戦惜敗

◎ 広島県総合体育大会

広島国際学院0×④五日市

広島国際学院0×⑤崇徳

☆夏休み呉港高と練習試合
8月国立江田島青年の家にて
夏期合宿。

◎ 中国私立高校剣道大会

広島国際学院③×①白陵

広島国際学院0×①広島城北

◎ 広島県高校新人大会(9月)

個人・剣道形の部出場

◎ 近県剣道大会(9月・宮島)

広島国際学院③×0高陽

広島国際学院①×①広陵は

代表者戦となり惜敗

◎ 呉練誠会柔剣道大会(10月)

広島国際学院①×②広陵

敗者復活戦3校リーグ戦で2校

を下し「県高校新人大会」への

出場権を獲得

又、一年生二名を2001年度

県高体連剣道部強化選手第1次

選考会に推薦。

〔顧問〕 末田

茶華道部

◎ 青年部五十周年記念大会

(5月・広島全日空ホテル)

学茶・香煎席

〔顧問〕 岩村

手話サークル部

「手話を通じた人間形成」を目指し、週二回の部会により生徒が主体的活動を行っています。

また、一学期は呉にある手話サークル《しお》に参加し、ろう者と関わる中で手話を学んできました。

二学期以降は他校の手話サークル、そしてその他のクラブとの交流を通して、生徒間の幅広い横のつながりも求めて行こうと考えています。

〔顧問〕 品川

吹奏楽部



◎プロフィール

- ・1980年創部
- ・84年 広島県吹奏楽コンクールB部門において「金賞」を受賞。
- ・93年より、県吹奏楽コンクールA部門において、現在まで8年連続「金賞」を受賞。
- ・94年 第34回中国吹奏楽祭り で、「広島県教育長賞」を受賞。
- ・97年 第37回中国吹奏楽祭り で、「広島県知事賞」を受賞。
- ・96年 第20回全国高校総合文化祭（札幌厚生年金会館）に広島県代表として参加「連盟賞」を受賞。
- ・98年 広島で開催された「おびる国体」の開会・閉会式に参加。
- ・98年 第10回全日本高校吹奏楽大会（青森市）に中国地区の代表として出場「吹奏楽連盟理事長賞」を受賞。
- ・95年から現在まで、6年連続で「全日本吹奏楽コンクール中国大会」に広島県代表として出場。一昨年と昨年は連続して「金賞」を受賞。
- ・95年、96年、99年は、「金賞及び銀賞」を受賞。

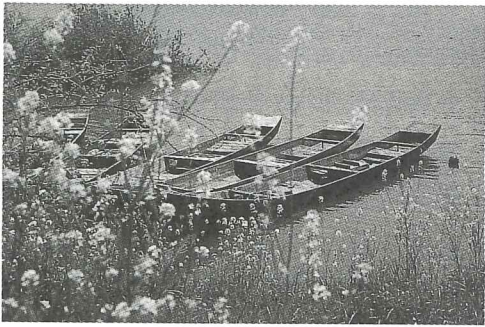
〔顧問〕 中島・山新・土肥

毎年六月の定期演奏会、その他学校行事や地域での演奏など、年間二十回以上の演奏活動を行っている。

美術部

◎体育祭・文化祭の装飾ゲート等を製作

- 〔顧問〕 中井
- ☆山岳部〔顧問〕荒武（森原）
- ☆硬式テニス部
- 〔顧問〕 栗栖・鈴木
- ☆水泳部〔顧問〕宮田
- ☆軽音楽部〔顧問〕土居
- ☆写真部〔顧問〕久保敏・能見
- ☆社会科学部
- 〔顧問〕大亀・竹上
- ☆朝鮮問題研究部〔顧問〕正木
- ☆部落解放問題研究部
- 〔顧問〕 山崎豪
- ☆理学研究部
- 〔顧問〕 太田・荻野・藤田
- ☆英会話部
- 〔顧問〕 岩村・山崎豪
- ☆機械操作研究部
- 〔顧問〕 西村・森田
- ☆放送技術研究部
- 〔顧問〕 大畑・西山
- ☆電気工事研究部〔顧問〕末永
- ☆自動車部〔顧問〕細井



【京才 昭氏提供・S37機械科卒】

《常任幹事のご紹介》

―同窓会常任幹事とは―

- ※ 同窓会規約第4章第9条・2項により、常任幹事は事務局長及び書記、会計、会計監査を推薦し会長がこれを承認する。
- 又、第6項により常任幹事は幹事長、事務局長と共に行事の企画・立案、予算の執行、売店運営等の業務を遂行する。

☆記載項目順

- ・氏名・本校卒業年度
- ・専攻科目・同窓会役職名
- ・担当教科・クラブ活動顧問
- ★村上範美 36年・機械科
- 〔事務局長〕
- 工業科・ウェイトリフティング部
- ★土居 茂 41年・電気科
- 〔書記〕
- 工業科・軽音楽部
- ★三宅良彦 39年・機械科
- 〔会計〕
- 工業科・自転車競技部



★久保一彦 40年・機械科

〔会計監査〕

数学科・硬式野球部



★下田穆昭 34年・機械科

〔参与〕

工業科・陸上競技部



★細井 濟 40年・電気科

〔常任幹事〕

工業科・自動車部



★末永幹夫 43年・電気科

〔常任幹事〕

工業科・電気工事部



★松本 領 44年・機械科

〔常任幹事〕

体育科・硬式野球部



★宮原 恵 45年・普通科

〔常任幹事〕

事務



★竹上 力 50年・普通科

〔常任幹事〕

数学科・社会問題研究部



★市川 豊 58年・普通科

〔常任幹事〕

社会科・卓球部



★長延公平 61年・普通科

〔常任幹事〕

体育科・硬式野球部



★室岡真由美 H3年・普通科

〔常任幹事〕

体育科・柔道部（女子）



高校野球



幹事 井東茂夫

私は昭和二十七年広島電機専門学校を卒業して、教職員として九年間在職し、この間の学校の変化は激しく「初めて」の経験の色々と体験させて頂きましたので、その内の一つをご紹介します。

今から数年前のこと、ある卒業生から私が硬式野球の二軍監督をしていただくことがあると言われて思い出したことがあるのです。

昭和三十年硬式野球部ができて川田先生(元校長)が夏の予選大会に向けて合宿をされていたのでその間私が二軍の世話をしていた時のことです。

当時、校歌の歌詞は立派な永山先生の力作がありました。曲がありませんでした。

それまで我が母校は、今のように野球、サッカーなど校歌や応援歌を必要とする競技とは無縁だったので、しかし夏の大会ではさすが校歌なしでは様になりません。

急遽、川田先生が野球の監督をしながら、古ぼけたオルガンで作曲に苦心され、合宿に出発する前日に出来上がったのです。

でもそれからが大変でした。当時は音楽の先生もいないという時代で、せつば詰まって私にお鉢が回ってきて、今でさえカラオケにも縁がない私が、校庭に全校生徒を集め

て口で歌って教えるというウソのよな話があったのです。

ちなみにこの時の試合成績は昭和三十年八月二十五日付けの朝日新聞によると『県営球場・高校野球予選結果、広島電機5対1尾道北』この春にチームを編成した初陣の広島電機は小粒だがよく纏まり……と掲載されており、二回戦は観音3×0広島とあります。

知名度はまだ低く、前述のように校名もまちまちで野球部の歴史を感じさせるひととまでです。

最後に「同窓会報」の発刊おめでとうございます。

関係者の皆さんご苦労さまですが、物事何であれ初めは大変ですが会の発展のため更なる各位のご尽力を期待しています。

(昭和二十七年卒 元教諭)

卒業生です

頑張っています!

広島市議会議員

倉本忠宏

主な経歴

昭和二十九年

広島電機大学附属高校卒

広島県都市計画事務所勤務

昭和四十一年

広島県総務部人事課勤務

昭和四十三年

家業(園芸) 従事

昭和五十八年

広島市北農業委員当選

平成五年

広島市PTA協議会々長

平成七年

広島市議会議員当選

《議会活動》

文教委員会委員

建設審査会理事

大都市税財政特別委員会委員

動物植物・公園協会理事

消防懇話会委員

議会運営委員会委員

新政クラブ副委員長

市基本構想審査特別委員会委員

私にとつて、現在もつとも感心のあ

る課題は小子化対策であります。

もしこのまま歯止めが掛からなければ二十一世紀における日本の将来は非常に不安定な状況に陥ると考えられます。

同窓生の皆様方も今以上に政治に興味を示され、国や地域社会活動に参加して頂きたいと思えます。

期待をしております。

(昭和四十三年・電気科卒)

学園の歴史を語る

資料展示室

開設

松岡甲子夫



平成十年四月から十二年三月までの二年間、私は西本理事長の要請を受けて国際学院「史料展示室」開設の業務に従事しました。さて、最初は何かから始めたらいよいよのかさっぱり手がつかず、あせるばかりです。

かりでした。

何しろ原爆で史料も学校も焼失してすべてが無くなっていったからです。しかしその事を理由に取り止めるわけには行きません。

とにかく埋もれている史料の発掘に全力を挙げることにしました。

高校の倉庫の中、大学の物置の隅など、ほこりと汗にまみれながら探し回りました。

人間の一念発起とは恐ろしいもので、学校法人・事務局に十一年間勤務していた間、一度も目にしたこともなかった写真や文書類、更に記念品などの貴重な資料が手に入り、とても嬉しく大きい自信と勇気が湧いてきて心の中に広がり、作業は順調に進みました。

その作業内容は、校祖・鶴虎太郎先生を筆頭にして年代順に仕分けをしながら、見やすいように額縁やパネルに収めていきました。

そして解りやすく年月日を入れ、説明文をつけていったのです。

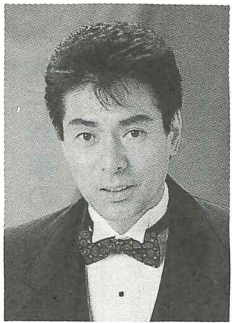
その数は約二百点にも及び、よくこれほどまでに集めたものだ!と周囲の教職員から評価を頂きました。

その「史料展示室」は中野キャンパス一号館にあります。

是非お気軽にお立ち寄り頂き、ご覧になって下さい。

嘉納ひろし

—東芝EM—専属歌手—



卒業生です! 頑張っています!

・本名 事崎正司(ことさきまさし)
(旧・広島電機大附属高校・機械科自動車J-入卒)
・出身 広島市大洲町・身長 178cm
・略歴 電機高校時代ハイジャンプの選手として活躍。(イタ-川全国11位)
スポーツで大学から沢山の誘いを受けたがすべて断り、歌手を目指して上京。
故・米山正夫氏に師事し、その後「小野満とツイッギー・バズ」の専属ボーカルとなり、S53年広島カープ応援歌『燃える赤ヘル僕らのカープ』でデビュー。
S62年作詞家・荒木とよひさ氏に弟子入り。「留萌のママ」「六本木あたり」「夢の町小樽」「銀座」テレビ主題歌「青空の迷子たち」「愛に背かれて」「舞踏曲 Part II」「バラの香水」等20曲あまりを発売。テレビに俳優として出演したり、コマーシャルにも出演し、昨年初めて発売した「夜明けの前に」が只今ヒットしている。

特に、ご年配の同窓生の方々には懐かしさがこみ上げてくる史料がたくさん陳列されています。

「百聞は一見に如かず」の通り、当時は偲ばせる貴重な写真や教材に出会えることと思えます。

また、同窓生の皆さんにお願いがあります。

学園にまつわる珍しい写真や物品をお持ちでしたら、ご提供なり或いはお貸し下されば展示させて頂きますので一報をお待ちしています。

(元事務局長・史料室長)

【史料展示室】開設場所

広島市安芸区中野6-200-1

広島国際学院大学

中野キャンパス一号館三階

TEL 082-820-2345

訃報

★ 中島福市氏 H十二年三月 逝去

★ [昭和十四年卒] 初代同窓会長 福地義人氏 H十二年六月 逝去

★ [昭和十三年卒] 同窓会副会長・参与歴任 清氏 H十二年十月 逝去

★ 鶴 学園事務局長・理事歴任 「謹んでお悔やみ申し上げます」

編集後記

昨年五月の創刊号に続き第二号を刊行することができました。ことに、関係各位に厚くお礼を申し上げます。年度内にお約束の年二回の発行が出来ましたが、多方面から継続することが大事!続ける事に意義がある!期待しています!等、激励のお言葉を頂き「継続は命なり」をモットーに、ご期待に沿えるよう努力して行きたいと思っておりますので、本紙におけるご要望やご意見をどしどしお聞かせ頂ければ幸いです。

幹事長・杉原弘皓(昭三十四卒)